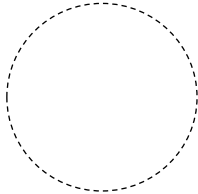


受付印



《記載例》

更正請求書を提出する日付を記入してください。

令和 3 年 4 月 30 日

東京都都税総合事務センター所長 殿

納税義務者の住所、氏名、電話番号を記入してください。

住所 練馬区豊玉北6-13-10

請求者 (納税義務者) 氏名 (名称) 東京 太郎

電話 03-0000-XXXX

自動車税(環境性能割)・軽自動車税(環境性能割)更正請求書

車検証の「自動車登録番号」欄を見て記入してください。

地方税法第20条の9の3
更正の請求をします。

- 第1項
 第2項

当該自動車について、環境性能割の決定通知書の送付を受けた方は「第2項」に、それ以外の方は「第1項」にチェックしてください。

の規定に基づき、次のとおり

減額を請求する環境性能割の年度を記入してください。
例：取得年月日がR3. 10. 1→「3」

登録番号 (車両番号)	品川599さ1234		取得年月日	令和 3 年 4 月 1 日	
税目	(軽)自動車税 環境性能割	更正の請求 の年度	令和 3 年度分	当初申告年月日	令和 3 年 4 月 1 日
区分	課税標準額	税額	修正申告年月日	令和 年 月 日	
更正の請求前	2,500,000 円	50,000 円	更正・決定年月日	令和 年 月 日	
更正の請求後	2,000,000 円	40,000 円	判決確定年月日	令和 年 月 日	
更正の請求 の理由 その他参考 となる事項	<p>申告書に記載した課税標準額に誤りがあり、自動車税環境性能割を過大に納付してしまったため。</p> <p>《更正の請求前》 提出した申告書等に記載した「課税標準額」と「税額」を記入してください。</p> <p>《更正の請求後》 減額後の「課税標準額」と「税額」を記入してください。</p> <p>《取得年月日》 当該自動車を取得(登録)した日</p> <p>《当初申告年月日》 申告書を提出した日(通常は取得年月日と同日)</p> <p>《修正申告年月日》 修正申告書を提出した日</p> <p>《更正・決定年月日》 更正又は決定通知書の施行日</p> <p>《判決確定年月日》 当該自動車の税額等に関する訴えについての判決が確定した日</p>				
	更正請求をする理由、過大に納付してしまった経緯等を記入してください。				

該当がなければ空欄